

Mizuho Daily Market Report

2023/11/16

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	150.70	151.36	+0.99	+0.38
EUR	1.0871	1.0848	▲0.0031	+0.0139
AUD	0.6508	0.6509	+0.0002	+0.0107
SGD	1.3486	1.3504	+0.0015	▲0.0060
CNY	7.2398	7.2468	▲0.0060	▲0.0293
MYR	4.6657	4.6725	▲0.0447	▲0.0095
THB	35.47	35.45	▲0.61	▲0.15
IDR	15550	15535	▲160	▲115
PHP	55.83	55.84	▲0.23	▲0.20
INR	83.11	83.15	▲0.19	▲0.13
VND	24303	24297	▲71	▲76

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.531%	+8.4 bp	+3.9 bp
日本(10年)	0.802%	▲6.0 bp	▲5.5 bp
ユーロ圏(10年)	2.644%	+4.4 bp	+2.7 bp
オーストラリア(5年)	4.231%	▲12.4 bp	▲1.3 bp
シンガポール(5年)	2.954%	▲12.0 bp	▲16.8 bp
中国(5年)	2.517%	▲0.3 bp	▲1.5 bp
マレーシア(5年)	3.637%	▲6.3 bp	▲4.9 bp
タイ(5年)	2.775%	+0.2 bp	▲3.1 bp
インドネシア(5年)	6.756%	▲17.1 bp	+1.9 bp
フィリピン(5年)	6.312%	▲5.0 bp	▲20.9 bp
インド(5年)	7.197%	▲5.4 bp	▲5.4 bp
ベトナム(5年)	2.000%	+0.0 bp	▲5.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOJ(米国)	34,991.21	+0.5%	+2.6%
N225(日本)	33,519.70	+2.5%	+4.2%
STOXX50(ユーロ圏)	4,315.53	+0.6%	+3.3%
ASX(オーストラリア)	4,083.22	+0.7%	+1.7%
FTSE(シンガポール)	3,132.12	+0.9%	+0.1%
SSEC(中国)	3,072.84	+0.5%	+0.7%
KLSE(マレーシア)	65,675.93	+1.1%	+1.1%
SETI(タイ)	6,958.21	+1.4%	+2.3%
JKSE(インドネシア)	1,466.84	+1.0%	+0.6%
PSE(フィリピン)	6,171.13	+1.0%	+0.3%
SENSEX(インド)	1,415.17	+2.1%	+0.2%
VNINDEX(ベトナム)	1,122.50	+1.2%	+0.8%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	276.82	▲0.2%	+1.3%
金	1,959.85	▲0.2%	+0.5%
原油(WTI)	76.66	▲2.0%	+1.8%
銅	8,172.25	+0.3%	+1.4%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	150.00	-	152.00
EUR/USD	1.0770	-	1.0920
AUD/USD	0.6300	-	0.6610
USD/SGD	1.3420	-	1.3680
USD/CNY	7.2350	-	7.2880
USD/INR	4.6720	-	4.7080
USD/THB	35.00	-	36.20
USD/IDR	15480	-	15770
USD/PHP	55.60	-	57.00
USD/INR	82.80	-	83.65
USD/VND	24,100	-	24,800

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel. 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は150円台半ばでオープン。五・十日の実需のドル買いや日経平均株価の堅調な推移にクロス円を中心とした円売り圧力は強く、ドル円は底堅く推移。150円台後半で海外時間に渡った。アジア通貨は全般的に堅調推移。前日に発表された米10月CPIが市場予想を上回った一方、この日発表された中国経済指標が良好な結果となったことを受けアジア通貨買い優勢の展開となった。

海外市場のドル円は150円台前半でNYオープン。NY朝方に発表された米10月小売売上高のヘッドラインは予想程悪化してない内容となるも、同時に発表された米10月PPIヘッドラインも予想より低下し、強弱混雑な結果を受け、発表直後は売りで反応。しかし、その後徐々に買い戻しが入り、151円台前半まで値を戻す。NY午後は米金利が上げ幅を拡大する中、ドル円も底堅い推移が継続し151円台前半でクロスした。

【金利】

中長期でほぼハラルに大幅上昇。前日に10月CPI結果を受け大きく低下した金利は、この日発表された10月小売売上高が予想比強めの内容だったことや、10月PPI(生産者物価指数)の結果がそれほど弱いものではなかったことから、発表後は売りが優勢となり、金利は上昇して終了。

【予想】

本日のドル円は底堅い推移を予想。昨日発表された米経済指標は強弱入り混じる結果となったが米金利は大きく反発。14日に発表されたCPIを受けてインフレの減速が確認された中では金利上昇局面はさほど長続きしないと考えているものの、マーケットにおける円買い材料に乏しい状況が続いておりドル円は底堅い展開が続きそうだ。

【本日の予定】

(日本) 10月 全国百貨店売上高 / 東京地区百貨店売上高
(日本) 10月 貿易収支
(日本) 9月 コア機械受注
(日本) 9月 第3次産業活動指数
(日本) 流動性供給入札
(アジア) 10月 中国 SWIFT グローバル支払 CNY
(アジア) 10月 中国 新築住宅価格
(アジア) 10月 豪 雇用統計
(アジア) 11月 豪 消費者インフレ期待
(アジア) フィリピン 金融政策会合
(欧州) 9月 伊 貿易収支
(米国) 10月 輸入物価指数 / 輸物価指数
(米国) 10月 鋳工業生産 / 設備稼働率 / 製造業
(米国) 11月 NAHB住宅市場指数
(米国) 11月 カンザシティ連銀製造業活動
(米国) 11月 ニューヨーク連銀サービス業活動
(米国) 11月 フィラデルフィア連銀景況
(米国) ウィリアムズ・NY連銀総裁講演
(米国) バー・FRB副議長講演
(米国) マスター・グループ・連銀総裁講演
(米国) マスター・グループ・連銀総裁講演
(米国) 新規失業保険申請件数

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。